



2014～2015年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2014～2015年度
国際ロータリー・テーマ
ロータリーに輝きを
Light Up Rotary

国際ロータリー会長
ゲイリー C.K. ホアン

国際ロータリー2720地区 **中津平成ロータリークラブ**

会長 梶原 清二 幹事 川崎 潤 会報担当 中島 宏一郎 クラブ広報委員長 中島 宏一郎

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1192回例会 平成26年12月16日(火)

●本日の例会プログラム 中津3クラブ合同忘年会
グランプラザ中津ホテル

◎次回例会プログラム 「文化財課の取り組みについて」
中津市文化財課



前回(1191回例会)の記録 平成26年12月11日(木)

■ゲスト

香口・ラファマン・ファズル氏

■ビジター

■出席報告

| | |
|-------|--------|
| 会員数 | 24名 |
| 免除者数 | 3名 |
| 対象者数 | 21名 |
| 本日出席者 | 16名 |
| 欠席者数 | 5名 |
| 出席率 | 76.19% |

■1190回出席報告の修正

| | |
|----------|------------------------|
| 1190回欠席者 | 8名 |
| メイクアップ | 2名 |
| 欠席者 | 6名 |
| 修正出席率 | 65.22% → 73.91% |

●メイクアップ

川崎会員(1.M.12/6)

二反田会員(ワールド大阪RCEクラブ11/26)

●欠席者

土居会員・長野(修)会員・仲本会員・松本会員
粉倉会員・渡邊会員

◎ロータリーソング 奉仕の理想

◎会長の時間 梶原会長

先週の土曜日、日田中央ロータリークラブ主催のIMが開催されました。

前の日冷え込みましたので、山国日田の境界線大石峠が凍結し10時過ぎまでチェーン規制されていました。

IMとはIntercity Meetingの略で近隣都市の数クラブが集まってロータリーの情報及び教育の手段として研究、討議する会合。その目的の第一は会員相互の親睦と面識を広め会員にロータリー情報を伝えるとともに立派なロータリアンの養成にあります。

中津3クラブと日田2クラブ玖珠1クラブに6クラブが集まりました。講演は本田パストガバナーでした。

中津3クラブは大石峠氷結の恐れのため早く帰る旨ガバナー補佐に伝えました。

講演はプログラムではディスカッションの後でしたが講師挨拶の時に次の話をしてくださいました。



「一日を楽しく過ごしたければ旅行すればよろしい。」

「一週間を楽しくすごしたければ結婚すればよろしい。」

「一生を楽しくすごしたければロータリアンになるとよろしい。」

本田パストガバナーらしい発言だと思ひ感心しました。

それから「ロータリアンは常にロータリー手帳を持つべきである。」

同時に「ロータリー手帳に付いているロータリー関連資料(薄い冊子)」

これがロータリーに関する大事なことが全て網羅されているので薄くて軽いから何時でも肌身離さず持つようにと強調されました。

短い時間でしたがIMに参加してよかったと思っています。

◎幹事報告 川崎潤幹事

●例会変更

中津中央RC 1/6(火) → 休会

1/13(火) → 18:30 ~

新年例会 ヴィラルーチェ





2014～2015年度

中津平成週報 Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2014～2015年度
国際ロータリー・テーマ
ロータリーに輝きを
Light Up Rotary

大分RC、大分東RC、大分臨海RC、大分南RC、大分中央RC、大分I985RC、大分城西RC

●週報受理 熊本平成RC 仙台平成RC 中津中央RC

●幹事報告

・中津中央RCより1月例会プログラム

・比国育英会バギオ基金「2013年度事業報告」

・ロータリアン誌12月号(英文)

●理事会報告

・若松定生会員、松本幹夫会員12月出席免除とする

・入会金5万円から3万円とする

◎ニコニコボックス 担当：奉仕プロジェクト委員会

〔梶原会長〕 本日は、ゲストにラファマンさんをお迎えしております。後ほど、よろしくお願いします。

〔長野定生会員〕 先日は、ゴルフコンペで5位に入賞しましたが、6人のコンペでした。

〔矢頭会員〕 ラファマンさん、お久しぶりです。本日は卓話をよろしくお願いします。

〔岡野会員〕 申し訳ございませんが、後ほど中座します。ラファマンさん、本日はよろしくお願いします。

〔加来会員〕 ラファマンさん、本日はよろしくお願いします。

〔黒瀬会員〕 先日のゴルフコンペで人の倍は打ったと思います。7年ぶりのゴルフは、とても大変でした。昨日は、長野修会員の会社の忘年会にお呼ばれました。

〔吉野会員〕 先日のクラブ内コンペで、初参加でしたが優勝させていただきました。

〔出納会員〕 先日より、東京に行っておりましたが、本日もこの会の後に東京に行かなければなりません、元気に行ってきます。

◎ゲスト卓話

「Bangladesh 図書館について」

香口・ラファマン・ファズル氏

矢頭会員より、Bangladesh 出身のラファマン氏の経歴と当クラブとの関わりを、詳細に説明いただきました。



「Bangladesh 夢の図書館」

今日お出で頂いています、Bangladesh 南西部のビルガゾン村出身の医師モハメド・ファズル・ラファマンさん（現在は日本の医師免許も取得し中津市の梶原病院に勤務）は、私が知り合った当時は吉富町に在住していました。

Bangladesh では、小学校に通える子供は少なく、彼が私費をビルガゾン村に送金し、学校に通えない子供達や学校に通えなかった大人の為に役場の一部で図書室を運営していたのを知り、1998年に「Bangladesh 図書館建設実行委員会」を結成しました。

その「Bangladesh 図書館建設実行委員会」に当クラブも実行委員として参加し、寄附やチャリティーコンサートの益金をもとに、土地購入費や建設費の300万円を集め、2002年5月に鉄筋コンクリート造平家建約200㎡の図書館が完成しました。ビルガゾン村での、図書館開館式典に私

も出席し、夢を実現することができました。

その図書館は、「日本Bangladesh 図書館」と名づけられ、毎日、図書館に入りきれない程の村民に利用され、識字率の向上に役立っています。

図書館は、現地村民の「図書館運営委員会」によって運営されていますが、管理人の人件費や光熱費等の図書館運営費は、日本からの送金に頼っているのが現状です。

現在は、当クラブが中心になって毎年図書館運営費や図書費を支援しており、2005年1月には、図書館に「中津平成ロータリー文庫」を設け、記念のプレートと約800冊の図書を届けましたが、まだまだ図書も不足しているとの報告を受け、ロータリー100周年記念事業として、図書館に図書と図書館運営費を贈ろうと、当クラブの国際奉仕委員会(当時の委員長渡邊文敏会員)が事業を計画し、同年地区国際社会奉仕委員会に下記の補助金を申請し、総事業費の半額を補助して頂きました。

図書費16万円・図書館運営費214万円・総事業費40万円。

その後2009年には当クラブの20周年を記念して日本Bangladesh 図書館に下記を寄贈しました。

図 書 約2000冊×約60円=12万円

(Bangladesh で購入)

キャビネット 1×3万円=3万円

(Bangladesh で購入)

天体望遠鏡 会員からの寄贈

矢頭和敏

当クラブはBangladesh に図書館を設立致しましたが、当時のやりとりや現地での活動の様子を紹介。先ずは、ラファマン氏より、Bangladesh の図書館の様子を写真にて紹介され、図書館の周囲の施設なども紹介されました。



ラファマンさんは、日本で勤務しながら毎月少しずつ本を日本で購入して現地へ送られているとのこと。現在の問題は、本の盗難などもあり、モラルの向上も考えていかなければいけないとの事でした。また、これからもよろしくお願いします。